

第51回探花会

日程 平成26年2月23日(日)

行程 東京ドーム世界らん展日本大賞2014・小石川後樂園

参加者(敬称略)

- | | |
|---------|---------|
| 1 柴田 展男 | 2 高橋美代子 |
| 3 塚本 明夫 | 4 土谷 邦子 |
| 5 寺嶋 隆 | 6 寺嶋 美佐 |
| 7 新納 桂 | 8 古澤富美子 |
| 9 堀内 浩 | |



今回も天候には恵まれ、風も殆んどない状況でした。
県人会では久しぶりでらん展見学を実施しました。

世界らん展日本大賞2014

JR中央線水道橋駅から歩道橋を渡った東京ドームで開催されている恒例のらん展の最終日です。

最終日だけあって場内はかなり混雑していましたが、持参の弁当等の食事時間も含め12時30分まで自由見学としました

らん展では、下記の団体が審査をしますが、最も良いとされるランを日本大賞と位置づけています。

一口にランと言っても形姿は様々で、これもラン?という按配です。

通常属名は略称で表記しています。例えばP h a l. は、Phalaenopsis ファレノプシス 和名では胡蝶蘭です。C. は Cattleya カトレアです。

審査団体

JOGA	Japan Orchid Growers Association	日本洋蘭農業協同組合
AJOS	All Japan Orchid Society	全日本蘭協会
AOS	American Orchid Society	アメリカ蘭協会

賞略号

FCC	First Class Certification	(91点以上)
GM	Gold Medal	(91点以上)
AM	Award of Merit	(80~90点)
SM	Silver Medal	(80~90)点
HCC	Highly Commended Certificate	(75~80点)
BM	Bronze Medal	(75~80点)

属名略号

Asctm.	Ascocentrum	アスコセントラム
B.	Brassavola	ブラッサボラ
Brs.	Brassia	ブラッシア
Bc.	Bbrassocattleya	ブラッソカトレア
C.	Cattleya	カトレア
Coel.	Coelogyne	セロジネ
Cym.	Cymbidium	シンビジウム



Cym.他



Cym. 'James Drysdale'

Den.	Dendrobium	デンドロビウム
Epi.	Epidndrum	エピデンドラム
L.	Laelia	レリア
Lyc.	Lycaste	リカステ
Milt.	Miltonia	ミルトニア
Odm.	Odntoglossum	オドントグロッサム
Onc.	Oncidium	オンシジウム
Paph.	Paphiopedeilum	パフィオペディラム



Lyc. リカステ



Paph. タイ : ハナジマオーキッド



Phph. みやぎ洋蘭友の会

Phal.	Phalaenopsis	ファレノプシス 胡蝶蘭
Slc.	Sophrolaeliocattleya	ソフロレリオカトレア
S.	Sophrontis	ソフロニティス



今回 2014 の日本大賞は、長野県の栗野原 潤氏の Epi. Atacazoicum ‘Mt. Iizuna’

エピデンドラム アタカゾイカム ‘マウント イイズナ’ で、ピンクの色合いがなかなか良く、春に相応しい作品でした。

いろいろな品種のラン類が豊富に展示されていて、一回りするだけでも大変です。

最終日だというのに、かなり綺麗に咲き誇っていました。

ランの写真と品種名を記した写真を撮るのにかなりの時間を費やすこととなりました。

花の写真だけでは単に綺麗だねで終わってしまうので、品種名と対で撮るため枚数もかなりのものとなりますが、後で整理する段階では楽しさが倍増します。

3 壘側スタンド 4000 席の休憩コーナーを上ったところで、各自持参の弁当をひろげ前のらん展を眺めながら昼食を摂りました。12時30分に出口前に集合し、東京ドームを後に、小石川後樂園に向かいます。

小石川後樂園



後樂園の園名由来

特別史跡、特別名勝

開園 昭和13年4月

面積 70,847.17 m²

寛永6年(1629年)、江戸時代の初期に水戸徳川家の祖徳川頼房が、中屋敷として造った。

二代藩主徳川光圀の代に完成した。

以降、水戸藩主の江戸上屋敷における庭園で、東京都立公園になっている。

小石川は寛文8年(1668年)頃にすでに「後樂園」と称した。一方、岡山県では「菜園場」「後園」と称されていたものが明治4年(1871年)に「後樂園」として公称となり、大正11年3月8日付で名勝に指定された際「後樂園」として官報に告示された。大正12年に小石川の後樂園が史跡及び名勝に指定されたときに岡山と区別するために「小石川後樂園」とした。また、岡山の後樂園は昭和27年11月29日に特別名勝となった際に「岡山後樂園」と改称された。

小石川後樂園は、回遊式築山泉水庭園で、光圀が明の遺臣である朱舜水(しゅしゅんすい)の訓により、西湖堤(せいこてい)等中国の風景を取り入れた。

園名は、中国の范仲淹(はんちゅうえん)の「岳陽樓記(がくようろうき)」にある「天下の憂いに先立って憂い、天下の楽しみは後れて楽しむ」として朱舜水が名付けた。

本来、正門は北側に面した東門だが管理上閉鎖されていて、現在は西門である通用門から入っている。

明治2年10月水戸藩邸跡約101800坪の敷地は兵部省の管轄となって、明治4年6月竹橋内吹上上覧所の造兵司がここに移転し、5年に造兵司は陸軍省に属し、明治12年に東京砲兵工廠に改称となり、工廠の建物拡充が図られた。

その後、陸軍省の所管を離れて史跡名勝天然記念物保存法に従って文部省に引き継がれ、昭和11年12月25日付で東京市が文部省から管理者に指定された。

昭和13年4月3日小石川後樂園は市民の公園として一般公開された。

鳴門から唐崎の松や大泉水を経て清水観音堂跡に至る線は後樂園の中で最長の通景線となっている。

元文元年(1736年)源信興著で、後樂園の創設時代から享保15年(1730年)頃までの変遷を細かく記した「後楽紀事」には、一松 **唐崎の松**(辛崎の松)や**竹生島**といった馴染みの名前が表記されている。

参考文献

公益財団法人 東京都公園協会 小石川後樂園 リーフレット
(株) 郷学舎 小石川後樂園 吉川 需 1981年8月1日

通常入口は西門1箇所になっていますが、梅の季節で、なおかつ東京ドームでらん展が開催されていることもありドームから直ぐの東門が開かれていました。



午後1時からたまたま涵徳亭で文京シビックホールPresents 文の京コミュニティーコンサート「琵琶と笛のコンサート」が開催されるのが分かっていたので、これに合わせて庭園を見学しました。コンサートは薩摩琵琶や篠笛等によるもので、演奏曲名も、「那須の与一」「花の寺」「桜に寄す」「須磨の浦」を見聞きました。久しぶりで青葉の笛の曲を耳にしました。

薩摩琵琶の本体は**クワ**の材、バチは**ツゲ**だとの説明がありました。

窓の外には**ツバキ**(茶花で品種名有楽)が咲いていました。

しかし、椅子席は一杯で、立ち見であったのでリクエストの曲が奏でられる頃には足元が段々とおぼつかなくなってきました。



涵徳亭を出て庭園を回遊し、梅林に向かいました。丁度満開の**ウメ**の品種や黄色の**サンシュユ**(山茱萸)が見られました。

東口を出て直ぐの街路樹に**コブシ**が花芽を大きく膨らませています。

いつもの探花会ではもう少し歩きますが、コンサートの立ち疲れで若干呑みたいところ、呑まない人もいたので、JR水道橋駅前の喫茶店に立ち寄り暫し会話を楽しみ解散といたしました。お疲れ様でした。

(探花会主宰 新納 桂 記)

次回、第52回探花会のご案内

日 程 4月13日(日) 「さくら他」
場 所 東京都八王子市
集合場所 JR中央本線「高尾駅」改札口を出たところ
行 程 森林総合研究所多摩森林科学館
コメント いろいろなサクラの品種があり、長期間にわたって観ることができます。
その後、ちょっと食事でもいかが!!

以 上